

音楽 評価規準 【3年】

扱い月	扱い時数	題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例)										教育基本法との対照 /他教科等との関連					
						A 表現						B 鑑賞		〔共通事項〕(1)に関する事項							
	歌唱					器楽			音楽づくり			鑑賞(1)		ア	イ						
	ア					イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ				ア	イ			
4	随時	[巻頭教材]	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、変化、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞の持つメッセージを歌にのせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情を育む。	世界の 友だちと 歌で なかよくなる	小さな 世界	○	○	○											(旋律/音色/音の重なり)		公共の精神
	毎時	[スキルアップ]	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、リズムの重なりの特徴に気付くとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズムの重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声を合わせて歌うことやリズム遊びに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱やリズムアンサンブルに親しむ。		アラム サム サム ☆(リズムなかま)で楽しもう!	○	○	○											(旋律/縦と横の関係/リズム/速度)		創造性を培う/公共の精神
	2	(<small>につぼんのうた みんなのうた</small>)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。		◆春の小川	○	○	○											(音色/旋律)		伝統と文化の尊重/創造性を培う
5	4	1 楽ふとドレミ	(1) 曲想と音階など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いたりハ長調の楽譜を見たりして歌う技能を身に付ける。 (2) 音の重なりや音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) ハ長調の音階で表現する活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音階や鍵盤楽器に親しむ。	ドレミで歌ったりえんそうしたりしよう ドレミで楽しく歌おう	キラキラおひさま ドレミの歌	○	○	○	○	○								音階/調/音の重なり	音階/調/音の重なり 付点2分音符/付点4分音符/ト音記号と五線/小節・縦線・終止線/ブレス		創造性を培う
	2	(<small>につぼんのうた みんなのうた</small>)	(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、リズム、反復などを聴き取り、その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。		◆茶つみ	○	○	○											(旋律/拍の流れ)		伝統と文化の尊重/環境の保全
6	3 + 毎時	[こんにちはリコーダー]	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付け、互いの音や伴奏を聴いて音を合わせて演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。 (2) 音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、リコーダーの演奏のよさを見いだして聴いたりする。 (3) リコーダーで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。	どんな 音が するのかな さあ、ふいてみよう! シの音で お話ししよう シドラの音で 曲をふいてみよう シラソの音で 遊ぼう	◎リコーダーは歌う (シの音をふいてみよう) シシシでおはなシ にじ色の風船 ☆シラソでリレー マジカルシラソ													(音色/旋律/リズム/問いと答え/フレーズ)		創造性を培う	
	2	2 ひびきのある歌声	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、ハ長調の楽譜を見て歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、音色、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、歌声や合唱の響きに親しむ。	きれいなひびきの声で生き生きと歌おう	この山光る ◎ホルディリディア	○	○	○										音色/旋律/変化	音色/旋律/変化	創造性を培う	

抜 い 月	扱い時数		題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例)								教育基本法との対照 ／他教科等との関連				
	年間計 60	2					A 表現			B 鑑賞		〔共通事項〕(1)に關 する事項							
							歌唱			器楽			音楽づくり			鑑賞(1)			
							ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ		ウ	ア	イ	
			(音のスケッチ)	(1) いろいろな声の響きやそれらの組み合わせの特徴、つなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声の出し方を選択したり声を組み合わせたりして表現する技能や、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 声の高さや長さ、音色、強弱などを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。 (3) いろいろで声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、生活の中の様々な音や音楽に親しむ。	いろいろな声で表げんしょう	☆いろいろな声で表げんしょう						○	○	○	ア	イ	音色/強弱 /呼びかけと こたえ/音の 重なり	音色/強弱 /呼びかけと こたえ/音の 重なり	創造性を培う

扱い月	扱い時数 年間計 60	題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例)										教育基本法との対照 /他教科等との関連				
						A 表現						B 鑑賞		〔共通事項〕(1)に関する事項						
						歌唱			器楽			音楽づくり			鑑賞(1)					
						ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア		イ	ア	イ	
9	1	(にっぽんのうた みんなのうた)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 季節との関わりや曲想に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。		◆うさぎ	○	○	○										(旋律)		伝統と文化の尊重
	毎時	[めざせ 楽き名人]	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴きながら演奏する技能や、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 旋律の感じを生かしてリコーダーで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。	せんりつっの感じを生かして歌おう	かえり道 ☆ラドレでリレー レッツゴー ソーレー				○	○	○	○	○				(音色/旋律/リズム/音の重なり)		創造性を培う	
	3	3 せんりつと音色	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わり気付く。 (2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 旋律の変化を捉えて演奏を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、バイオリンやチェロの演奏に親しむ。	せんりつっのへん化をきき取りながらバイオリンのえんそうを楽しもう せんりつっの流れをきき取りながらチェロとピアノの音楽を楽しもう	◎ユモレスク ◎白鳥									○	○		○	○	旋律/音色/反復/変化 旋律/音色/反復/変化	創造性を培う
10	2	4 曲に合った歌い方	(1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能や、楽器で副次的旋律を演奏する技能を身に付ける。 (2) 音色、音楽の縦と横との関係、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、5音をもとにした旋律や輪唱に親しむ。	曲に合った歌い方を見つけよう	森の子もり歌	○	○	○	○	○	○							フレーズ/音色/反復/変化 フレーズ/音色/反復/変化		創造性を培う
	2	(にっぽんのうた みんなのうた)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方、姿勢に気を付け、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。		◆ふじ山	○	○	○										(旋律/音色)		伝統と文化の尊重/環境の保全 道徳化との関連も考えられる
11	7	5 日本と世界の音楽	(1) 曲想とリズムなど音楽の構造との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌ったり体を動かしたりする技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズム、拍、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや遊ぶかについて思いや意図をもつたり、曲のよさを見だして聴いたりする。 (3) 日本や世界の歌を聴いたり、体を動かしながら表現したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本や諸外国の遊び歌に親しむ。	世界の友だちの歌を楽しもう	◎日本や世界の子ども 十五夜さんのもちつき 陽気なかじや メロンの気持ち											○	○	拍/旋律/リズム/速度/呼びかけとこたえ/音の重なり 拍/旋律/リズム/速度/呼びかけとこたえ/音の重なり		公共の精神、他国の尊重/創造性を培う
				はくの流れてのって歌や遊びを楽しもう		○	○	○	○	○	○									
				リズムにのってえんそうしよう		○			○	○	○									
12	2	(音のスケッチ)	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わり気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、伴奏を聴きながら即興的に音を選択したり、リレーしたりして表現する技能を身に付けている。 (2) 音色、音楽の縦と横との関係、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を生かして表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、5音をもとにした旋律や輪唱に親しむ。	ぼんそうに合わせてせんりつをつくらう	雪のおどり	○	○	○	○	○	○	○	○					縦と横との関係/音の重なり/旋律 縦と横との関係/音の重なり/旋律		

扱い月	扱い時数 年間計 60	題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例)										教育基本法との対照 /他教科等との関連				
						A 表現						B 鑑賞		〔共通事項〕(1)に 関する事項						
						歌唱		器楽		音楽づくり		鑑賞(1)								
						ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア		イ			
1	3	6 パートの役わり	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの楽器の音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 呼びかけとこたえや音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を感じ取って聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、アメリカ民謡や合唱奏に親しむ。	パートの役わりを生かしてえんそうしよう	せいじゃの行進 ◎せいじゃの行進	○	○	○	○	○	○							呼びかけとこたえ/音の重なり	呼びかけとこたえ/音の重なり	公共の精神、他国の尊重/創造性を培う
	毎時	[めがせ 楽き名人]	(1) リコーダーの音色と演奏の仕方との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 音色、旋律、呼びかけとこたえ、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) リコーダーの響きや声部の役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーや二重奏・二部合奏に親しむ。	ひびきを大切にふこう	あくびのうた 冬さん、さようなら	○			○	○	○						(音色/呼びかけとこたえ/音の重なり)		創造性を培う	
2	3	7 音楽のききどころ	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わり気付く。 (2) 音色、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器の音色や曲の流れを捉えて聴く学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの響きに親しむ。	楽きの音色や曲の流れをとらえてきこう	◎組曲「アルルの女」から											○	○	音色/旋律/反復/変化	音色/旋律/反復/変化	幅広い知識と教養/創造性を培う
	3	8 思いに合った表げん	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わり気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズム、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部の役割を意識して演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようにする態度を養う。	パートをえらんで、みんなでえんそうをくふうしよう	パフ	○	○	○	○	○	○							(今まで学んだものを生かす)		公共の精神/創造性を培う
3	2	(音のスケッチ)	(1) 打楽器の音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなど関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。 (2) 音色や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得る。 (3) 音の響きや組合せを生かして表現することに興味をもち、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組み、いろいろな打楽器に親しむ。	音のひびきや組み合わせを楽しもう	☆音のひびきや組み合わせを楽しもう							○	○	○			音色/強弱	音色/強弱	公共の精神/創造性を培う	

扱い月	扱い時数 年間計 60	題材名等	題材の目標等	学習のめあて	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	学習指導要領の内容との関連(例)										教育基本法との対照 ／他教科等との関連								
						A 表現						B 鑑賞		[共通事項] (1) に関する事項										
						歌唱			器楽			音楽づくり			鑑賞(1)									
						ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア		イ	ア	イ					
	2	[物語の音楽を楽しもう]	(1) 曲想と音色や旋律など音楽の構造との関わりに気付く。 (2) 音色、旋律、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 物語を音楽が表していることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育む。	物語の音楽を楽しもう	◎ピーターとおおかみ																(旋律／音色／反復／変化)		幅広い知識と教養／創造性を培う	
随時		[音楽ランド]	(各題材の発展や補充、行事や他教科との関連)		世界中の子どもたちが マンガニ、雨とおどろろ ミッキー・マクス マーチ 森のささやき えんやらももの木 (全校合しょう) 音楽のおくりもの さんぽ (ショートタイムラーニング) It's a Small World たんいの歌	○	○	○																創造性を培う／公共の精神 英語科／算数／理科との関連
	2				校歌・君が代	○	○	○																公共の精神
		[にっぽんのうた みんなのうた]		こころのうた	あの町 この町／七つの子／まっかな秋	○	○	○																伝統と文化との関連